

## 軟式野球競技実施要項

- 1 日 時 令和元年7月27日(土)、28日(日)、29日(月)  
監督会議 9:00(1日目 各会場にて)  
試合開始予定時間 10:00
- 2 会 場 長崎市総合運動公園かきどまり野球場 (27日、28日、29日)  
三菱重工業長崎造船所スポーツセンター野球場 (27日、28日)  
長崎市立三重中学校グラウンド (27日)  
諫早市第1野球場 (27日)
- 3 参加制限 チーム編成は、監督1名、選手18名(スコアラーも含む)以内とする。また、この他に教員を2名追加することができる。但し、外部指導者(コーチ)が入る場合は1名とし、計21名以内とする。引率・監督は、出場校の校長・教員・部活動指導員(学校教育法施行規則第78条の2に示されている者。以下同じ。)とし、コーチは学校長が認めたものとする。ただし、当該校外の中学校教職員は、コーチにはなれない。長崎県中学校体育連盟が主催する大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者(コーチ)等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。複数校合同チーム編成については、別紙の県中総体大会規定によるものとする。
- 4 競技規則 (1) 2019年度公認野球規則および本大会特別規定並びに専門部申し合わせ事項によるが、1・3塁と仕切の間が狭い場合、または多目的グラウンドにおいては、特別グラウンドルールを設け、試合当日審判員が説明する。  
(2) 試合は、トーナメント方式の7回戦とする。抽選番号の若番号のチームを1塁側とする。  
(3) 得点差によるコールドゲームは5回以降7点差以上とする。  
(4) 日没・降雨などの事情で試合続行が不可能な場合は、コールドゲームやノーゲームは適用せず、特別継続試合とする。  
※特別継続試合～5(2)回裏の攻撃が終了した時点で試合続行が不可能になった場合は、翌日、継続打順で6(3)回表の攻撃から試合を開始する。  
(5) 7回を終了し同点の場合、タイブレーク方式(無死満塁、継続打順)を勝敗が決するまで行う。  
(6) 試合球は(公財)全日本軟式野球連盟公認球M号球とする。  
(7) 使用する用具は、(公財)全日本軟式野球連盟公認のもの(JSBB)を使用する。ただし、本大会特別規定に記載されている用具については、その規定に準ずるものとする。  
(8) 監督、コーチは、選手と同一のユニホームを着用すること。服装が徹底できない場合は、ベンチ入りを認めない。また、コーチは、シートノック以外グラウンドに出られない。  
(9) 背番号は、1番から18番までとし、原則としてポジション順とする。監督は30番、コーチは、29番、28番の順で背番号をつける。  
(10) 各チームとも試合開始予定時刻より30分前に会場に集合し、前の試合の4回終了後(第1試合は開始予定時刻の40分前に行う。)に、ユニホーム着用の上、監督・主将がオーダー表を5部、本部に提出する。医療目的でテーピング・サポーター等を使用している選手も同席し、確認を行う。  
(11) シートノックは、5分とするが、大会運営上中止することがある。  
(12) 準決勝第2試合と決勝の間は、準決勝第2試合終了後、最大40分間とする。会場移動を伴う場合は、ベンチに入ってから最大40分間とする。
- 5 表 彰 優 勝 チーム：優勝旗と賞状(賞状は団体及び個人)  
準優勝 チーム：準優勝カップと賞状(団体)  
第3位(2チーム)：賞状(団体)
- 6 申し込み 長崎県中学校体育連盟事務局宛 令和元年6月25日(火)必着(申込書原本1部。外部指導者確認書1部。各郡市町中体連事務局より一括申込)なお、参加料についても郡市町中体連事務局が一括して長崎県中体連事務局に振り込むこと。  
※申込書入力データ(原本と同一内容)を電子メールで、各出場校より送信する。  
送信先E-mail [syouji.kondou@city.sasebo.ed.jp](mailto:syouji.kondou@city.sasebo.ed.jp)(佐世保市立三川内中学校 近藤省二 宛)
- 7 参加料 参加生徒一人あたり500円とする。原則として入金後の返金はしない。
- 8 その他 (1) 上位2チームは九州大会(8月4日(日)～7日(水)大分県)出場資格を得る。  
(2) 試合当日、9:00より監督会議を開く。ユニホーム着用の上、必ず参加すること。(選手変更はこの時点まで)  
(3) 九州大会出場チームは、閉会式終了後、写真撮影(全国大会用)、本部席で申し込みなどの説明を行う。出場権を獲得した中学校の監督は、必ず出席すること。  
(4) 全日本少年軟式野球大会に出場するチームが、決勝まで勝ち進んだ場合、大会成績はそのまま、九州中学校軟式野球大会への出場権を辞退し、準決勝で敗退した2チームによる代表決定戦を実施する。代表決定戦の場所、時刻等については別に定めるものとする。

